

アシナガバチの巣の除去方法

平成 29 年 4 月

下記除去方法により、蜂に刺される等の事故が起きましても、市では責任を負いかねます。各個人の責任のもと安全に留意し作業を行ってください。また、高所に営巣されている場合など、作業に危険が伴うような場合は、無理をせず専門業者に依頼してください。

ポイント 1 【作業は暗くなってから行ってください。】

ハチは明るい昼間は盛んに活動しています。ハチの視野も良くなるため、時には人に向かって襲ってくることもあり、危険です。また、女王バチが巣の外で活動していることもあり、せっかく巣を除去しても、女王バチが再び巣のあった場所に巣を作ることもあります。

昼間に比べ、夜になるとほとんどのハチは巣に戻り、比較的小となしく巣にとどまっています。またハチの視野も悪くなるため、人に向かってくる危険も少なくなります。このことから、巣の除去作業はなるべく暗くなってからの方が安全ですし、また効果も大きいことが期待できます。

ポイント 2 【殺虫剤を用意してください。】

ハチの巣を除去するにはスプレー式の殺虫剤を使用するのが一般的です。市内のホームセンター等でハチ専用の殺虫剤が販売されており、これの利用をお勧めします。しかし、わざわざ新たにこれを購入しなくても、ご家庭にゴキブリ用の殺虫剤や、ハエ・蚊用の殺虫剤があればそれでも十分効果はあります。いずれにせよスプレー式の殺虫剤を用意してください。

ポイント 3 【作業の際は、素肌の露出を避けてください。】

ハチの巣の除去作業をする際は、素肌の露出を避けた衣服で行いましょう。これは、もしハチが人に向かって襲って来たときの安全を確保するためです。厚手の長袖上着や長ズボン、また帽子やメガネ、手袋を使用してください。さらに、顔を厚手のタオルで覆い、目だけ出すような万全なスタイルで作業準備を整えましょう。

では、実際のハチの巣の除去作業の手順です。

巣から 1m～殺虫剤の能力分ほど離れた所から殺虫剤を巣全体に向けて十数秒噴射します。

作業はこれだけです。ハチはボトボトと下に落ちて死んでしまいます。翌日の日中、巣にハチがいないことを確認してから巣を棒等で落としてください。なお、死骸を片付ける際には、死骸から毒針が出ていることが多く見受けられるので、素手では絶対に触らないようにしてください。また、巣や死骸は“もやせるごみ”としてお出しただいて結構です。これで全て終了です。

問い合わせ先：国分寺市 建設環境部 環境対策課 環境対策係（電話 042-328-2191）

アシナガバチの巣



スズメバチの巣（市で無料で除去します）

